

# 令和6年第1回 岩沼市デイサービスセンターさとのもり

## 地域密着型サービス運営推進会議録

1. 開催日時 令和6年8月21日(水) 13:30～14:30
2. 開催場所 里の杜集会所
3. 事業所名 岩沼市デイサービスセンターさとのもり
4. サービス種類 認知症対応型通所介護
5. 出席状況 出席委員7名  
佐藤(恵)委員 雨貝委員 川又委員 佐藤(一)委員 森委員 浅野委員  
諏江委員  
欠席委員1名  
小原委員

社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会役職員2名  
会長 森 繁男 事務局長 八島 浩一郎

岩沼市デイサービスセンターさとのもり3名  
生活相談員兼介護職員 武田 松男 岡崎 祥子 高橋 涼花

### 6. 内容

#### (1) 委員自己紹介

#### (2) 開会のあいさつ 森 繁男会長

委員の皆様方には大変お忙しい中、本日の会議にご出席いただきまして本当にありがとうございます。只今、委嘱状を交付させていただきました。

運営推進会議につきましては、地域密着型サービスを提供しております事業所に設置が義務づけられています。デイサービスセンターさとのもりにつきましても、これから事業の報告を行い、皆様から忌憚のないご意見や要望をいただきながら、より良いサービスを提供できるよう職員一同一丸となって努めて参りたいと思います。

町内会を代表する方、現在さとのもりをご利用している方のご家族、関係機関の方々に推進委員になっていただき、地域に開かれた、より良いサービスになっていくために、ご意見をいただきたいと思っております。本日はよろしく願いいたします。

(司会) 岩沼市デイサービスセンターさとのもり地域密着型サービス運営推進会議設置要綱第5条1項の規定により、当センターの管理者が議長となりますので、諏江管理者をお願いします。

#### (3) 議事

(議長) それでは、議事に入ります。岩沼市デイサービスセンターさとのもり地域密着型サービス令和

6年1月～3月・令和6年4月～6月の実績報告・活動報告について議題といたします。事務局より説明をお願いします

- ① 令和6年1月～3月・令和6年4月～6月実績・活動報告について（別紙資料1により事務局説明）

（議長）只今、令和6年1月～3月・令和6年4月～6月実績・活動報告について、それぞれ説明がりましたが、ご質問やご意見がありましたらお願いします。

（佐藤恵委員）色々な活動をしていただいております。

（雨貝委員）80歳以上の方が集まる9月の敬老のつどいでもゲームを予定していると思う。デイサービスを利用している方がそういった集いに参加すれば、日頃の活動の経験が生きて自信につながると思う。市から80歳以上の方には案内がいくと思うが、デイサービスを利用されている皆さんが敬老のつどいに参加されたかどうか確認していただければと思います。

（川又委員）ヒヤリ・ハット体験はありましたか。

（事務局）地域密着型ではありませんでした。個別対応しているため、そういったことが起きにくいと思います。

（佐藤一委員）認知症状が強い方で、様子を見てもらい利用につなげていただいた方がいて、その方は今も定期的に利用されています。認知症に特化して対応されていることが感じられました。また、運動指導員が入ったことが大きいと思います。地域包括支援センターは支援の方が対象なので、運動を希望する方が多く、紹介しやすくなったと思います。私もお願いしている方がいますが、やはり外出は楽しいとおっしゃっていました。ご家族がいてもなかなか外出は難しい方もいると思うので、コロナ禍でできなかった時期もあると思いますが、再開されたようですので、引き続きよろしく願いいたします。

（事務局）外出は年3回企画しています。春は花見。2回は買い物も予定しています。衣料品はなかなか自分で選んで買う機会が少ないので、衣料品と食料品を購入する外出を企画しています。また、外で甘い物を食べる楽しみも入れるようにしています。

（森委員）写真を見ると利用者の方々の表情も穏やかで、また夏祭り等でも職員の方々が盛り上げていて素晴らしいと思いました。

（浅野委員）雨貝委員から敬老のつどいでも、このようなゲームをやってもらってはどうかというご意見をいただき、ありがとうございます。参考にさせてもらいたいと思います。今年はスペースの関係で難しいですが、今後検討していきたいと思います。敬老のつどいにご利用者が参加することは、ご家族の協力が無いと一人で外出する事は難しい状況だと思いますが、どなたでも参加いただきたいので、さとのもりでもお声掛けいただければと思います。認知症対応型は症状が進行してからだと、デイでの受け入れが難しく、受入れても退所される方もいて入れ替わりが激しくなってしまうと思います。やはりケアマネ最後の砦として対応してもらいたいと思いますし、症状の軽い方でも楽しく過ごせる施設であってほしいです。

（事務局）さとのもりを長くご利用されていた方々が、この半年の間に亡くなられたり、施設に入所さ

れたりしました。認知症があっても、少しでも進行しないように定期的にご利用いただいていた方々がそういった状況になり、職員も寂しく思っていました。また、新しくご利用を開始された方々がいらっしやいますので、これまでの生活やお好きなこと等を踏まえ、さとのもりで楽しく過ごしていただけるようにサービスに努めたいと思います。

(八島事務局長) 感染症につきましては5類になったとはいえ、まだまだ続いています。温暖化による熱中症も高齢者には厳しい状況にあると思います。感染症や熱中症に配慮しながら、より良いサービスを行えるよう職員一丸となって努力しております。外出はコロナ前のように大人数で行く事は難しいので、現在は少人数で実施期間を2週間ぐらい設けています。ボランティアでご協力いただいている方にも付き添っていただいて、より安全に実施しました。写真で見えていただいた通り、穏やかでよい表情をされていますので、引き続き良いサービスに努めていきたいと思っています。また運動指導員を配置し、利用したいと思ってもらえる質の高いサービスを提供してまいります。

利用者のご家族にお伺いしたいのですが、利用する前と変わったことはありますか。

(佐藤恵委員) 自分の身なりを気にかけるようになりました。他の人もきれいにしているからと、洋服を選んだり、指輪をしたり、お化粧をしたりしています。母は90歳を過ぎていますが、随分良い方に変わったと感じていて、ありがたいです。毎回どうだったと聞くと楽しかったではなく、色々なことをやって面白かったと言っています。

(管理者) 定員10名に対して平均2～3割に留まっており、地域密着型を利用させていただくハードルの高さを感じています。実際ご利用していただければ、個別支援で丁寧なケアをさせていただいていますが、そこに至るまでの壁がある。今後、そこについてはPRしていきたい。7月下旬から新しい取り組みとして公式LINEアカウントの運用を開始しました。目的はご利用者・ご家族との連絡手段、生活状況の把握する手段として情報交換できればと思っております。デイの活動について、ご家族に知っていただくためにSNSの活用を始めました。地域密着型のご家族にも登録いただいて、日々の連絡の手段として活用いただけています。さらにPRし、利用者を増やしていきたいと思っています。

(議長) 以上で議事は終了しました。皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

#### (6) その他

(南東北包括 佐藤委員) 南東北包括ニュース、特殊詐欺防止・啓発のおしらせ。

(介護福祉課 川又委員) 敬老のつどいのお知らせ。

(事務局) 次回開催時期は1月頃を予定。

#### (7) 閉会